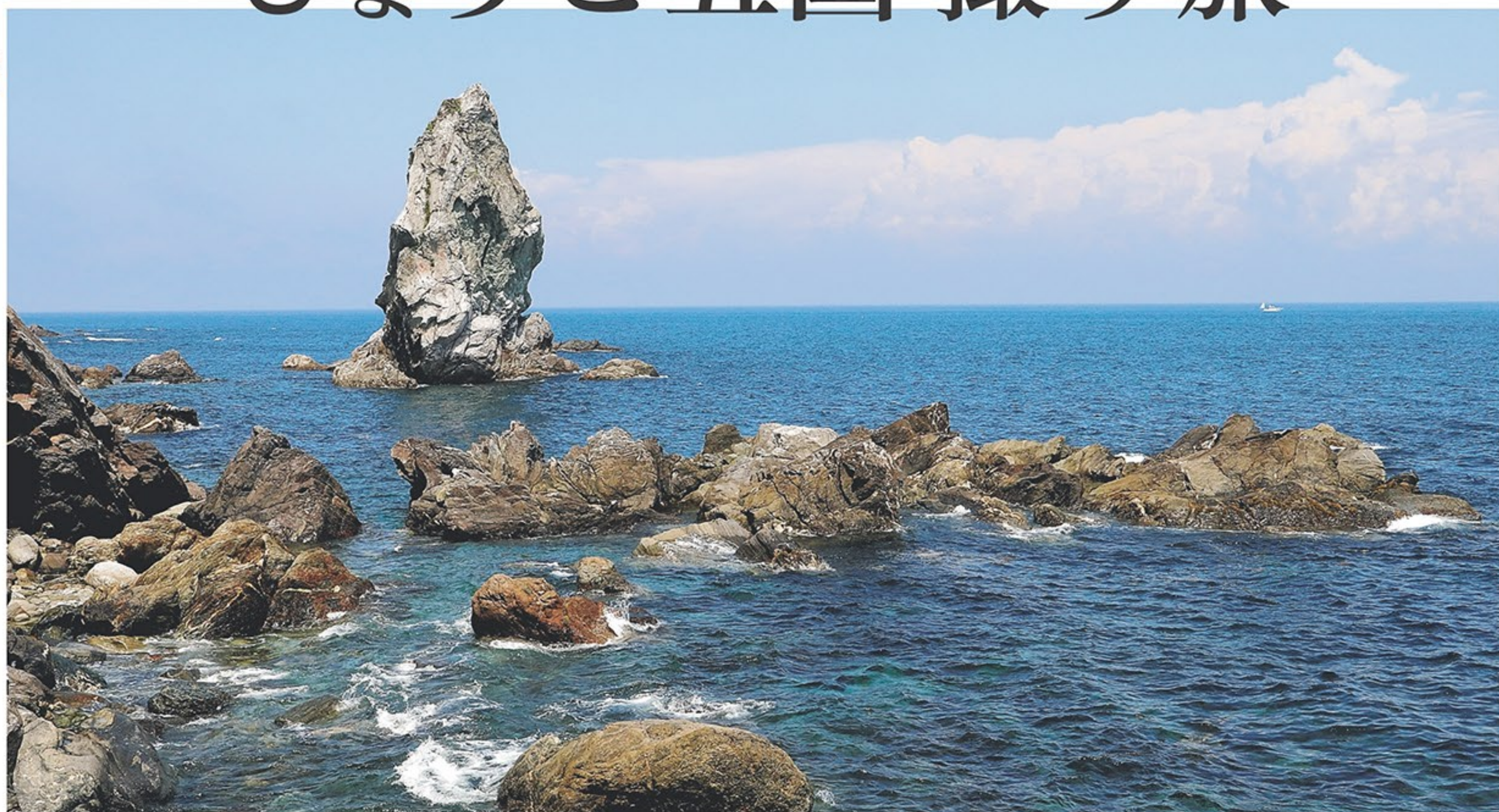


ひょうご五国撮り旅



上立神岩

巨岩「上立神岩」。沼島で1番人気の撮影スポット。いずれも南あわじ市沼島



国生み神話息づく沼島へ

「古事記」や「日本書紀」の「記紀神話」によると、日本の国土が生まれる前に、神々が相談し、国を造ることになりました。その神聖な島を「おのころ島」といい、淡路島南東に位置する沼島は「聖地・おのころ島」の最有力候補地といわれています。

兵庫県の最南端に位置する人口500人に満たない沼島。漁業が盛んな小さな島で、土生港(南あわじ市)から沼島汽船に乗り約10分で沼島港に着きます。

自然豊かな島内には観光スポットが多数存在し、撮影が存分に楽しめます。まずは「上立神岩」。沼島で1番の人気スポットです。周辺の海岸に奇岩が点在する中、高さ約30mのそびえたつ姿は圧巻。中央部分にハート形があり恋愛成就のパワースポットとして恋人たちが多数訪れています。

沼島の城主・梶原景時の菩提寺「神宮寺」は880

(元慶4)年に開基。紺紙金銀字入大乘論や種子尊法華曼荼羅などの宝物が寄進されたと伝えられています。本堂裏には、八幡神社から連なる裏山の急斜面を利用して造られた築山式枯山水庭園があります。兵庫県指定重要文化財に指定されています。

沼島港から「上立神岩」に向かう道沿いでも神秘的な風景に出合えます。景時の墓と伝えられている「梶原五輪塔」や、島人が王川と呼ぶ沼島の伝説にもでてくる「八角井戸」など歴史と風情ある風景に撮影意欲をかきたてられます。

島独特の石垣や町並みなどが多く点在しているため、時間を忘れて撮影に没頭できます。

沼島港近くの「弁財天神社」からは、漁船が停泊する港を一望できる高台にあります。海上安全や戦の武神、守護神として信仰されています。レンズを向ける方向によって町並みや港、神社などさまざまな風景が撮影できる場所です。

島独特の石垣

沼島独特の石垣や町並みなどは撮影ポイントの宝庫



神宮寺の境内にあり、兵庫県指定重要文化財に指定されている

築山式枯山水庭園

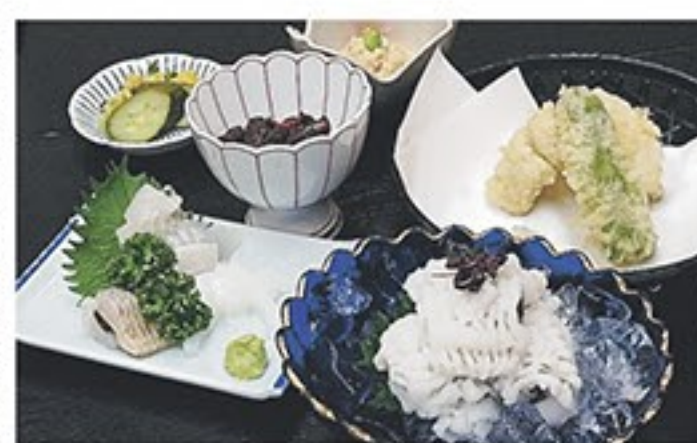


沼島港

弁財天神社から見える沼島港。漁船が並ぶ風景に癒やされる

沼島のハモは骨も皮も柔らかく、身が締まった夏が一番おいしいと言われています。漁場から近い木村屋は、鮮度抜群のハモをお客さまに提供しているため昔から人気のお店です。昼食は期間限定の「鱧ミニ御膳」。「湯引き」や「天ぷら」「ハモ炙り」などの造り3種。「ハモの珍味2種」など堪能できる内容です。☎0799・57・0010

料理旅館「木村屋」旬真っ盛り鱧ミニ御膳



木村屋の「鱧ミニ御膳」

酒蔵「千年一酒造」名水仕込み 味わい芳醇

1875(明治8)年に創業、主に淡路島内では飲めない蔵元です。手づくりでこだわり伝統の技を守りながら醸し続けています。地元の名水「御井の清水」を使い、但馬社氏が仕込みます。海が見える蔵元で、漁師町らしく濃い酒が好まれるため、芳醇な味わいを身上としています。

ツアー当日は試飲や日本酒の買い物などが楽しめます。☎0799・74・2005



漁師町に合ううまい酒を手づくりでこだわって醸す千年一酒造＝淡路市久留麻

第8回 淡路

9月26、27日

写真術プロが手ほどき

兵庫県内を巡る日帰り撮影バスツアー「ひょうご五国撮り旅 第8回淡路編」を9月26、27日に実施します。今回は「国生み神話の島『沼島』木村屋旅館で味わう鱧ミニ御膳」です。沼島は「上立神岩(かみたてがみいわ)」「神宮寺」「梶原五輪塔」「八角井戸」など撮影スポットが満載です。昼食は四季の活魚とハモ料理が味わえる「木村屋」で、「鱧ミニ御膳」を用意。「湯引き」「天ぷら」「炙り」「珍味2種」とハモを堪能できます。最後は撮り旅ツアー定番の酒蔵訪問。1月に続いている「千年一酒造」で試飲・買い物などが楽しめます。

ツアーはミントクラブと神戸新聞旅行社の合同で開催する年間企画。毎回、神戸新聞社のカメラマンを講師に迎えた写真撮影旅行です。

今回の撮影スポットは兵庫県最南端の南あわじ市に属する沼島です。「国生み神話の島」と称される沼島は、日本最初の国土とされています。高さ約30mを誇る「上立神岩」は国生み神話の「天の御柱(あめのみはしら)」ともいわれています。梶原景時の墓と伝えられる「梶原五輪塔」や、沼島の伝説にも出てくる「八角井戸」、真言宗の寺院で880(元慶4)年に建てられた「神宮寺」など神秘的な場所が多く、カメラを向けたい名所にあふれています。

昼食は料理旅館「木村屋」で、ハモ尽くしの「鱧ミニ御膳」。この時期のハモは絶品で、淡路島ならではの美味しいハモをご堪能ください。

買い物は「千年一酒造(淡路市)」と「淡路ハイウェイオアシス(同市)」で楽しんでいただけます。

実施日

2019年9月26日(木)、27日(金)

旅程

- 9月26日姫路発(7時20分)、加古川発(8時)
 - 9月27日神戸発(7時20分)、明石発(8時)
 - 土生港から沼島港へ(約10分乗船)
 - 沼島の見どころを散策
 - 昼食「木村屋旅館」
 - 沼島港から土生港へ
 - 「千年一酒造」試飲・お買い物
 - 「淡路ハイウェイオアシス」お買い物
 - 各地着(17時50分～18時30分)
- *帰着は予定時刻であり交通状況により前後する場合があります。ご了承ください。

旅行代金

1万2800円(大人ひとりさま)
*ミントクラブ会員は当日、車中で会員証を提示すると200円のキャッシュバックがあります。

受け付け・問い合わせ

神戸新聞旅行社(日・祝休み)
☎078・362・7174
9時半～17時(平日)
9時半～13時(土曜日)